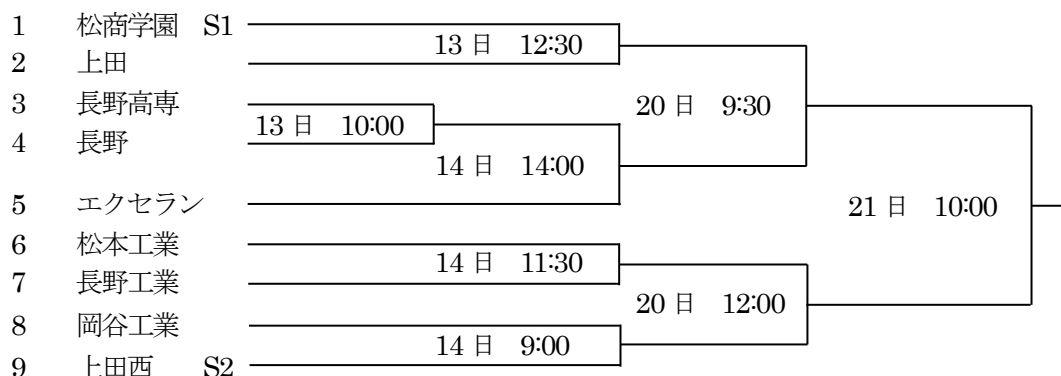


第64回全国高等学校軟式野球選手権長野大会要項

1. 主 催 一般財団法人 長野県高等学校野球連盟
2. 主 管 一般財団法人 長野県高等学校野球連盟 軟式部会
3. 後 援 長野県教育委員会、大田市、大田市教育委員会
朝日新聞長野総局、毎日新聞長野支局
4. 期 日 令和元年7月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)
予備日 7月15日(月)、22日(月)
5. 会 場 大田市運動公園野球場
6. 選手資格 日本高等学校野球連盟の制定する2019年度(平成31年度)大会参加者資格規定による。
ただし、令和元年度に硬式野球選手として登録された者ならびに母校を背景としたクラブ
チーム以外の野球チームに登録または所属した者は出場することはできない。
7. 使用球 全日本軟野球連盟公認のM号球を使用する。
8. 試合規定 2019年度公認野球規則、アマチュア野球内規、高校野球特別規則を適用する。
なお、「長野県高等学校野球連盟内規」も適用する。
 - ・ ベンチ内は責任教師、監督、記録員各1名と登録選手20名の計23名とする。
 - ・ 点差によるコールドゲームは5回以降10点差、7回以降7点差がついたときに適用する。決勝戦においてはコールドゲームを適用しない。
 - ・ 降雨・雷鳴・日没等の天候状態によるコールドゲームは7回成立以降に適用する。決勝戦において天候状態で9回まで完了していない場合は、再試合を行う。
 - ・ 延長戦は、選手の健康管理を考量し、高校野球特別規則22の「タイブレーク制度」(延長戦を12回まで行い、13回よりタイブレーク制度)を適用する。ただし、決勝戦は「タイブレーク制度」を採用せず、延長戦を15回まで行い、同点の場合は日を改めて再試合を行う。決勝の再試合は、「タイブレーク制度」を採用する。
 - ・ シートノックの練習補助員(生徒に限る)参加を5名まで認める。補助員は、必ずヘルメットを着用し、ノッカーへのボール手渡し、送球受球(ダイヤモンド内は1塁ベースのみ可)、ブルペン捕手等とし、ノックは絶対に受けないこと。また、女子部員の補助員を、ノッカーへのボール手渡しに限り、最大2名まで認める。ただし、責任教師の指導の下、高校野球にふさわしい運動着、運動靴で参加すること。
9. 最終試合 照明施設のない球場における最終試合開始時刻は、日没2時間30分を目安とする。
ただし、その時の状況により変更することもある。
10. 参加申込 所定の選手資格証明書を2部作成し、6月27日(木)抽選会受付へ提出すること。
尚、責任教師・監督・選手の登録変更は大会当日持参し、本部へ提出すること。
11. 抽 選 会 6月27日(木)「松本工業高校」において行う。

12. 組み合わせ シード制を適用する。

第23回北信越地区高等学校軟式野球長野県大会優勝校を第1シード(S1)、準優勝校を第2シード(S2)とする。組み合わせは下記の通り。



【会場】大田市運動公園野球場

13. 入場料 無料

14. 役員 一般財団法人長野県高等学校野球連盟軟式部会役員、同審判員、同公式記録員

15. 参加費 ベンチ入り×800円の大会参加費を支払うものとする(記録員も含む)。

開会式当日事務局に支払う。

16. 表彰 優勝校には表彰状、優勝旗、優勝メダルを、準優勝校には表彰状、準優勝メダルを、3位校には表彰状を授与する。

17. 式次第

【開会式】9:00～

役員・審判委員 整列

1 開会宣言《ファンファール》

2 選手入場《大会行進曲・他》

3 国旗掲揚

4 連盟旗・大田市旗掲揚

5 優勝旗返還

6 大会会長挨拶

7 選手宣誓

8 閉会宣言

選手・役員・審判委員 退場《大会歌等》

【閉会式】

選手・役員・審判委員 整列

1 開会宣言

2 表彰

優勝校 表彰状 優勝旗 優勝メダル

準優勝校 表彰状 準優勝メダル

3 大会会長挨拶

4 国旗降納

5 選手ダイヤモンド一周

6 閉会宣言

選手・役員・審判委員 退場

※ 【開会式】選手は8:45までにライト側入口にトレーニングシューズ(白又は黒の単色)を履いて集合すること。

18. その他 優勝校は、7月27日～28日に新潟県柏崎市で行う第64回全国高等学校軟式野球北信越大会に出場する。